第38回　海洋開発シンポジウム　講演プログラム

2013.6.4作成

開催日：2013年6月27日（木）～6月28日（金）

【発表者のみなさまへ】

(1) 発表時間は，1論文15分（発表10分，討議5分）です．

(2) 発表方法は，会場に用意されたパソコンとプロジェクタによるプレゼンテーションのみとします．（OHP等不可）

(3) プレゼンテーションソフトは，「Microsoft Power Point2010」です．

(4) パソコン再生の互換性が低い動画ファイル（*.mpg, DivX）等の使用は控えて下さい．再生されない場合があります．

(5) 発表前の休憩時間に，会場に設置されたパソコンに，**USBメモリ（各自持参）を使って**，発表用ファイルをコピーして下さい．（CD-R, MO等不可）

【注意事項】二日目の各会場第一セッションは，開場からセッション開始まで時間が短いので，出来るだけ一日目の休憩時間や昼食時間に発表ファイルをコピーしてください．

(6) 各自持参のUSBメモリは，ご自身のパソコンで【ウィルスチェック】を事前に行って下さい．

【注意】

・本講演プログラムは，WEBシステムの情報に基づいて作成しており，最終原稿での情報ではありません．ご了承下さい．

・シンポジウムで配布される講演プログラムは，最終原稿に基づいて作成されます．

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/27 (木)	9:00～9:05　第一会場　開会挨拶　委員長												
	9:05 ～ 10:25	第1会場	津波防災 高木泰士 東京工業大学	中畑摩耶	2011年東北地方太平洋沖地震における住民避難行動に関する現地調査 ー和歌山県串本町を対象としてー	小笠原敏記	中畑摩耶	松林由里子	堺茂樹				
				鷲見浩一	市町村を対象とした東北地方太平洋沖地震における津波対策に関するアンケート調査	鷲見浩一	大淵啓介	武村武	落合実				
				西畑剛	津波レベルの違いによる避難時の人的被害予測に関する研究	安野浩一朗	森屋陽一	西畑剛	間瀬肇	森信人			
				土井博	東日本大震災時の港湾での情報共有に関する実態と重要性の検証	土井博							
				高橋俊彦	津波氾濫シミュレーションの水理模型実験による検証	高橋俊彦	福山貴子	新保裕美	秋山義信	田中昌宏	池谷毅		
	休憩　10分												
	10:35 ～ 11:55	第1会場	津波と船舶 森屋陽一 五洋建設(株)	笹健児	データ分析から見た船舶運航における波浪予報の現状と課題について	笹健児	寺田大介	塩谷茂明	若林伸和	大澤輝夫			
				山瀬晴義	実測接岸速度の特性と船舶接岸用防舷材設計への適用	山瀬晴義	上田茂	岡田達彦	荒井章之	清水謙太郎			
				岡本修	東日本大震災時の港内船舶の被害実態	岡本修							
				増田光弘	岸壁に係留された船舶の津波防災・減災対策に関する研究 ー増しもやいによる津波対策についてー	増田光弘	増田光一	南清和	居駒知樹				
				増田光一	浮桟橋による船舶の津波防災・減災対策に関する基礎的研究	増田光一	増田光弘	居駒知樹	村田一城	南清和			
	休憩　65分												
	13:00 ～ 14:20	第1会場	海洋エネルギー(1) 羽田野袈裟義 山口大学	丸山利幸	北海道沿岸における冬季の波浪エネルギー賦存量評価	猿渡亜由未	丸山利幸						
				岡本英久	波動ポンプを活用した波エネルギーの効率的な抽出に関する研究	村上啓介	岡本英久	真木大介					
				武田将英	波力発電装置波浪実験に関する大規模模型の製作過程	武田将英	有川太郎	窪田幸一郎	下迫健一郎	五十嵐学	加藤大	金谷泰邦	
				小牧裕幸	海流発電適地選定のためのトカラ海峡周辺海域における黒潮調査	小牧裕幸	山城徹	城本一義	仁科文子	中村啓彦	広瀬直毅		
				佐々木慎	洋上風力発電施設の施工管理について	島谷学	力石大彦	佐々木慎	中井崇斉	山口祐一郎			
	休憩　10分												
	14:30 ～ 15:50	第1会場	海洋エネルギー(2) 中村孝幸 愛媛大学	大森光	OWC型波エネルギー変換装置のプロジェクティングウォールが一次変換性能に与える効果に関する研究	居駒知樹	増田光一	大森光	大澤弘敬	宮崎剛	木原一禎		
				田中翔一	水柱振動型波力発電の効率化に関する基礎的検討	田中翔一	野戸秀晶	武若聡					
				森本陽介	下部ヒンジ振子型波力発電装置の開発とその性能評価	森本陽介	水谷法美						
				比江島慎二	倒立振り子の流力振動を用いた発電のための基礎的実験	比江島慎二	岡圭人	林健一	井上浩男				
				中澤那世留	可変ピッチ機構の導入による広範な流速域での垂直軸型水車の高性能化に関する研究	居駒知樹	増田光一	中澤那世留	仲村泰徳	林昌奎			
	休憩　10分												
	16:00 ～ 17:20	第1会場	特別セッション　S-1 海洋再生可能エネルギー利用技術 オーガナイザー 米山治男((独)港湾空港技術研究所) コーディネーター 下迫健一郎((独)港湾空港技術研究所)	鷲尾朝昭	洋上風力発電の実用化をめざした北九州市沖洋上風況観測塔による気象・海象観測	鷲尾朝昭	坂本登	中嶋周作	川口浩二	青木功	永井紀彦	仲井圭二	
				河合弘泰	NOWPHASのGPS波浪計と沿岸波浪計の観測値に基づく日本沿岸の波パワー	河合弘泰	川口浩二	関克己	猪股勉				
				阿部洋士	潮流発電の高効率化のための新型流向制御板に関する研究	中村孝幸	阿部洋士	フィルマン・フセイン	井内國光				

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/28（金）	9:00 ～ 10:20	第1会場	地震震動と液状化 小竹康夫 東洋建設（株）	後藤佑介	地震動波形と継続時間の双方を考慮した新たな液状化予測判定法とその検証	佐々真志	山崎浩之	後藤佑介					
				小濱英司	2011年東北地方太平洋沖地震における桟橋およびコンテナクレーンの地震観測	小濱英司	菅野高弘	竹信正寛	宮田正史	野津厚			
				大石雅彦	ニューマチックケーソン式横桟橋の耐震性能照査法に関する研究	大石雅彦	長尾毅	大内正敏	佐藤祐輔	清宮理			
				秦吉弥	スーパーアスペリティモデルと経験的サイト増幅・位相特性を考慮した2011年東北地方太平洋沖地震における南三陸町志津川での強震動の評価	秦吉弥	秋山充良	高橋良和	後藤浩之	野津厚	幸左賢二		
				大矢陽介	地震動評価指標としてPSI値に着目した防波堤の模型振動実験	大矢陽介	小濱英司	野津厚	菅野高弘				
	休憩　10分												
	10:30 ～ 12:05	第1会場	海洋施設の施工・維持管理 西田孝弘 東京工業大学	太田隆夫	高波の発生回数を考慮した消波工のライフサイクルコスト算定	太田隆夫	平山隆幸	安田誠宏	辻尾大樹	松見吉晴	間瀬肇		
				尾崎亮太	鋼管杭腐食に伴う破壊確率の上昇を考慮した桟橋のライフサイクルシナリオ評価	尾崎亮太	横田弘	橋本勝文	古谷宏一				
				熊谷健蔵	ライフサイクルコスト最小化の観点による既設防波堤の最適な復旧水準に関する研究	長尾毅	辻尾大樹	熊谷健蔵					
				兵頭武志	空間統計学を利用した港湾コンクリート構造物の効率的な維持管理に関する研究	兵頭武志	北里新一郎	本城勇介	大竹雄				
				長尾毅	汚濁防止膜カーテン強度の経時劣化評価法に関する研究	長尾毅	島田伊浩	三吉正英	小坂康之	力竹正広	東博之		
				島田伊浩	汚濁防止膜の経過月数による強度劣化に関する実海域実験	島田伊浩	新井洋一	長尾毅	三吉正英	山本直文	岡本直	石坂修	須藤彰二
	休憩　60分												
	13:05 ～ 14:25	第1会場	消波構造物 久保田真一 (株)不動テトラ	伊井洋和	ゴムマットを有するコンクリートブロック多段積み模型の耐震性に関する振動実験	伊井洋和	水田洋司	浅田潤一郎	佐々木公彦	藤田浩一	菅付紘一	高橋洋一	
				松下紘資	偶発波浪に対するカウンターウェイトブロックの適用に関する実験的研究	松下紘資	平石哲也	川田達也	間瀬肇				
				清水利浩	外洋に面した消波ブロック被覆護岸の改良形式に関する水理模型実験	永井栄	泉田裕	清水利浩	小林邦夫	永松宏一			
				久保田謙作	親不知海岸高架橋における波浪対策消波ブロックの被災度現地調査と安定数算定式を用いた設計評価手法の提案	久保田謙作	高橋祐	高橋隆男	南雲一也	伊藤正喜			
				大東秀光	水理模型実験および数値計算による防波堤マウンド法先部被覆ブロックの被災メカニズムの検討	大東秀光	大江一也						
	休憩　10分												
	14:35 ～ 16:10	第1会場	海洋施設の設計 織田幸伸 大成建設（株）	木村晃	波侯特性を考慮した混成堤の総滑動量の推定	木村晃	大田隆夫						
				團村肇	液状化を考慮した岸壁残留変形量の簡易評価法の高度化に関する研究	團村肇	宮田正史	野津厚	若井淳	浅井茂樹			
				古谷宏一	無筋コンクリート海岸保全施設の現地調査結果の統計解析に基づく検討	古谷宏一	横田弘	橋本勝文	加藤絵万	小松周平			
				鍵本慎太郎	単一遊水室型防波堤と従来型防波堤の波浪制御機能に関する研究	中村孝幸	鍵本慎太郎	フィルマン・フセイン					
				渡辺国広	サンドパックの変形および波浪作用時に袋材に働く張力の特性	渡辺国広	野口賢二	諏訪義雄	関口陽高	嶋田宏	江島敬三	石河雅典	永澤豪
				島谷学	海底設置型海藻流入防止構造物に関する実験的研究	古牧大樹	島谷学	下園武範	岡安章夫				
	16:15～16:25　第一会場　閉会挨拶　幹事長												

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/27 (木)	9:00～9:05　第一会場　開会挨拶　委員長												
	9:05 ～ 10:25	第2会場	津波と構造物配置 加藤史訓 国土交通省国土技術政策総合研究所	浅川典敬	2011年東北地方太平洋沖地震における漁港海岸保全施設の被災状況	浅川典敬	中村隆	加藤広之	早川光	佐藤勝弘	見上敏文	小玉篤	鈴木彰
				佐伯公康	東北地方太平洋沖地震における地震動による漁港施設の被害の事後推定	佐伯公康	佐藤秀政	西本敦範	藤井照久	梅津健夫	浅川典敬	三上信雄	
				中島彩	津波作用時に沿岸構造物の配置が岸側の構造物に与える影響に関する研究	中村友昭	中島彩	水谷法美					
				松本和記	石油タンクおよびパイプラインの配置による津波波力の変化に関する実験的研究	松本和記	泉宮尊司	石橋邦彦					
				柴木秀之	防波堤の津波防護能力と海水交換能力に関する解析	阿部弘太郎	白木喜章	柴木秀之	村上和男				
	休憩　10分												
	10:35 ～ 11:55	第2会場	津波の変形と波力 水谷法美 名古屋大学	秋山義信	盛土上の防潮施設に作用する津波波圧	秋山義信	岩前伸幸	池谷毅					
				石河雅典	津波越流時の海岸堤防への作用外力と構造形式との関連性に関する数値的考察	石河雅典	上月康則	山中亮一	大久保陽介				
				小竹康夫	防護壁越流時の津波の特性について	小竹康夫	松村章子	荒木進歩					
				楳田真也	防波柵による津波浸水流の低減効果及び波力に関する実験的研究	楳田真也	斎藤武久	古路裕子	中口彰人	石田啓			
				林建二郎	柱状物体に作用する遡上流れの流体力評価	林建二郎							
	休憩　65分												
	13:00 ～ 14:20	第2会場	津波と橋 榊山勉 (財)電力中央研究所	澤祐太朗	橋桁への作用津波力と橋桁の流出限界に関する実験的研究	中村友昭	澤祐太朗	Xingyue REN	水谷法美				
				荒木進歩	凹型断面の橋桁に作用する流体力特性	荒木進歩	北川俊一郎						
				Hartana	2-Phase Flow Analysis of Tsunami Forces Acting on Bridge Structures	Hartana	Keisuke Murakami	Yohei Yamaguchi	Daisuke Maki				
				直田梓	東北地方太平洋沖地震津波による矢の浦水管橋の被害に関する数値解析	直田梓	米山望	鍬田泰子					
				Xingyue REN	津波による桁の移動に与える津波力低減対策の影響に関する研究	中村友昭	水谷法美	Xingyue REN					
	休憩　10分												
	14:30 ～ 15:50	第2会場	津波と地盤 藤井直樹 東電設計(株)	高橋英紀	遠心力場における防波堤基礎地盤に対する津波浸透実験	高橋英紀	佐々真志	森川嘉之	高野大樹	丸山憲治			
				丸山憲治	津波による浸透作用下の防波堤基礎マウンドの支持力発現特性	高橋英紀	佐々真志	森川嘉之	高野大樹	丸山憲治			
				稲垣茂樹	防波堤港内側マウンドの津波による越流洗掘に関する検討	東山和博	長谷川巌	稲垣茂樹					
				佐々真志	津波越流－浸透連成遠心実験システムの開発とマウンド洗掘への適用	佐々真志	高橋英紀	森川嘉之	高野大樹	丸山憲治			
				安藤康平	津波の越流による混成堤ケーソン岸側での水圧の低下機構に関する研究	中村友昭	安藤康平	水谷法美	小竹康夫				
	休憩　10分												
	16:00 ～ 17:20	第2会場	特別セッション　S-2 東日本大震災による海洋環境の変化 オーガナイザー 二瓶泰雄(東京理科大学) コーディネーター 下迫健一郎((独)港湾空港技術研究所)	村上和仁	津波による海浜公園池における生態系構造の変化	村上和仁	吾妻咲季	中村智明					
				日比野忠史	不安定な有機物を含んだガレキ泥の再資源化手法の確立	日比野忠史	高橋敦嗣	福井勝吾	二瓶昭弘				
				岡田知也	宮古湾における津波からのアマモ復元の視点でみた底質状況	岡田知也	古川恵太						

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/28（金）	9:00 ～ 10:20	第2会場	津波力と構造物 松山昌史 （財）電力中央研究所	木村雄一郎	海底に倒伏したフラップゲート式可動防波堤の扉体係留力の検証	木村雄一郎	仲保京一	板垣暢	森井俊明				
				Nguyen Xuan DAO	Sensitivity Analysis of Shore-parallel Canal for Tsunami Wave Energy Reduction	Nguyen Xuan DAO	Mohammad Bagus ADITYAWAN	Hitoshi TANAKA					
				Chathura Manawasekara	Effect of three-dimensionality on tsunami force acting on a structure	Chathura Manawasekara	青木悟	李光浩	水谷法美	平川信也	芦澤哲		
				菊雅美	建築物に作用する津波力の低減対策に関する研究	菊雅美	中村友昭	水谷法美	平川信也	芦澤哲			
				有光剛	背後に急斜面を有する陸上地形に設置された矩形構造物に作用する津波波圧特性	有光剛	大江一也	川崎浩司					
	休憩　10分												
	10:30 ～ 12:05	第2会場	津波伝播と振動 村上啓介 宮崎大学	井上剛	津波と高潮の同時発生確率に関する一考察	井上剛	藤田尚毅	松山昌史	田中良仁				
				泉宮尊司	領域区分によるGutenberg-Richter則に基づいた地震津波発生確率の推定法	泉宮尊司	内山翔太	尾島洋祐					
				小園裕司	東京湾内における東北津波の伝播特性および計算条件の違いによる計算精度の検討	小園裕司	野島和也	桜庭雅明					
				本間真平	大船渡湾における2011年東北地震津波の動画解析	本間真平	佐々木淳	鈴木崇之					
				門田純一	津波の伝播に伴う日生港の共振現象	門田純一	小貫修平	和田進太郎	伊福誠				
				阿部孝章	寒冷地の半閉鎖性水域における津波振動と結氷破壊特性に関する研究	阿部孝章	吉川泰弘	佐藤好茂	伊藤丹				
	休憩　60分												
	13:05 ～ 14:25	第2会場	粘り強い港湾構造物 木村克俊 室蘭工業大学	澤田豊	防波堤堤頭部の津波に対する粘り強い構造の提案	澤田豊	三宅達夫	角田紘子	鶴ヶ崎和博	前田健一	今瀬達也		
				岸田哲哉	摩擦増大用アスファルトマットによる防波堤の津波に対する安定性に関する実験	岸田哲哉	星野太	田崎邦男	岩前伸幸	秋山義信	池谷毅		
				辻尾大樹	設定を超える津波に対するケーソン防波堤の補強効果に関する実験的研究	辻尾大樹	安田誠宏	間瀬肇	森信人	前田恭兵	山口佑太		
				三井順	袋型根固め材を用いた津波に対して効果的な防波堤マウンド被覆方法の検討	三井順	松本朗	半沢稔	小山裕文	篠村幸廣	尾池宣佳		
				安野浩一朗	低頻度偶発波浪を想定した混成堤の大規模変形量解析	安野浩一朗	森屋陽一	間瀬肇	森信人				
	休憩　10分												
	14:35 ～ 16:10	第2会場	津波災害 鷲見浩一 日本大学	阿部成紀	日本海東縁部より石川県能登半島に襲来した既往津波の伝播特性に関する基礎的研究	由比政年	阿部成紀						
				大河原靖徳	沿岸域の建築物における津波荷重特性に関する研究	増田光一	大河原靖徳	相田康洋	居駒知樹				
				根笹裕太	遡上津波による非固定陸上構造物周辺の洗掘現象への流体・構造・地形変化連成数値計算モデルの適用	中村友昭	根笹裕太	水谷法美					
				木岡信治	海氷群を伴った津波の市街地氾濫に関する一考察	木岡信治	森昌也	遠藤強	竹内貴弘	渡部靖憲			
				仲座栄三	堆積物から推定される琉球諸島における歴史・先史津波について	仲座栄三	入部綱清	徳久宇氏	宮里直扇	稲垣賢人	Rusila Savou		
				中村友昭	渦と浸透滲出流の影響を考慮した漂砂計算手法と遡上津波による陸上構造物周辺の洗掘現象への適用に関する研究	中村友昭	水谷法美						
	16:15～16:25　第一会場　閉会挨拶　幹事長												

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/27 (木)	9:00～9:05　第一会場　開会挨拶　委員長												
	9:05 ～ 10:25	第3会場	物質輸送と地下水 中山恵介 北見工業大学	足立一美	管理型廃棄物海面処分場の維持管理の実態に関する全国踏査および遮水性能の評価	足立一美							
				柳川竜一	栄養塩供給手法としての海底耕耘による海底土粒子分布の現地観測および拡散範囲推定	柳川竜一	中西敬	高瀬博文	中谷明泰	西田愛実			
				吾妻咲季	海浜公園池における地域未利用資源を活用した底質改善による栄養塩制御	吾妻咲季	村上和仁	五明美智男	天野佳正				
				加茂崇	海岸湧出地下水の研究－鹿児島県松ヶ浦海岸潮間帯から湧出する地下水－	加茂崇	西隆一郎	鶴成悦久	黒瀬久美子				
				西隆一郎	砂質性海浜に流入する淡水量の推定－鹿児島県吹上浜を例に－	加茂崇	西隆一郎	鶴成悦久	須田有輔	早川康博	大富潤		
	休憩　10分												
	10:35 ～ 11:55	第3会場	水質と生物生息場 佐々木淳 東京大学	作野裕司	汽水化直後の湖山池湖水の分光反射率特性と水質との関係	作野裕司	畠山恵介	宮本康	初田亜希子	森明寛	九鬼貴弘		
				渡邉義徳	潮位変動の影響を補正し構築したHSIモデルによる環境評価手法の提案	渡邉義徳	市瀬友啓	古林将	島田広昭				
				大原啓史	港湾内に設置した貝殻を使用した水質改善礁の機能の定量化	大原啓史	加村聡	藤澤真也	井上弘之	齋藤達昭	田中丈裕	田原実	
				穴口裕司	貝殻基質周辺の流れに関する研究	穴口裕司	片山真基	田中丈裕	永松公明	大久保賢治			
				小林薫	ホタテ貝殻を再利用したキャピラリーバリアのフィールド実験による限界長の評価	小林薫	松元和伸	森井俊広	井上光弘				
	休憩　65分												
	13:00 ～ 14:20	第3会場	海洋の事業・管理 長尾毅 神戸大学	白石悟	港湾施設における使用電力量とその変動特性に関する分析事例	白石悟	下迫健一郎	米山治男	牛山泉	西沢良史	細見雅生	小川路加	永井紀彦
				林友弥	港湾整備事業による二酸化炭素排出量の全国推計	林友弥	鈴木武	工藤英輝					
				新穂修	博多湾における港湾埋立事業と環境保全・創造に向けた事業の両立	新穂修	甲斐由将	吉田恵介	久原明子	山西純	桃崎悦子	井上慶司	
				市村康	皆生海岸整備事業の利用者による継続的旅行費用法による評価とコンジョイント分析	松原雄平	黒岩正光	渋谷容子	大元誠治	大西季秋	市村康		
				五明美智男	ネットワーク指標を用いた外洋離島の社会環境分析	五明美智男							
	休憩　10分												
	14:30 ～ 15:50	第3会場	航行・航路 永井紀彦 (株)エコー	塩谷茂明	GISを用いた船舶出入港時の航海シミュレーションの研究	柳馨竹	中尾謙太	堀川大介	塩谷茂明	笹健児			
				高欣佳	AISを用いた大阪湾の船舶航行実態解析に関する研究	高欣佳	塩谷茂明						
				若林伸和	AISを用いた航行船舶の入出港時の航路遵守に関する調査	塩谷茂明	瀧林佑哉	高欣佳	若林伸和				
				赤倉康寛	超大型コンテナ船・バルクキャリアに対応した航路計画手法の開発	赤倉康寛	安藤和也	安部智久					
				山城賢	深浅測量データに基づく関門航路の水深変化特性に関する検討	山城賢	横田雅紀	大谷優衣	眞栄城玄和	橋本典明	春日井康夫	本田一光	井芹絵里奈

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/28（金）	9:00 ～ 10:20	第3会場	波浪と長周期波 藤原隆一 東洋建設（株）	本田隆英	全国沿岸を対象とした長周期波と有義波の相関関係に関する一考察	本田隆英	羽角華奈子	伊藤一教	織田幸伸				
				横川陽太郎	高精度方向スペクトル解析による現地波浪の方向スペクトル特性に関する研究	横川陽太郎	泉宮尊司	石橋邦彦					
				仲井圭二	日本沿岸における拘束長周期波の年間出現特性	仲井圭二	橋本典明	額田恭史					
				池田奈保子	2012年春先に上甑島浦内湾で発生した副振動の特徴について	池田奈保子	古木裕章	山城徹	浅野敏之	齊田倫範	城本一義		
	休憩　10分												
	10:30 ～ 12:05	第3会場	越波 片山裕之 五洋建設（株）	田中真史	混成堤背面に適用した没水型長周期波対策マウンド構造物の越波に対する安定性	田中真史	松本朗	半沢稔					
				北村翔一郎	フレア断面を用いた後部パラペット型防波構造物の越波制御特性に関する研究	村上啓介	北村翔一郎	真木大介	竹鼻直人	岩田恭平			
				佐藤純一郎	静岡海岸に流入する浜川の河口処理と越波対策	前田真志	岩本仁志	佐藤純一郎	宇多高明	石川仁憲	宮原志帆	芹沢真澄	
				五十嵐雄介	越波伝達波を含む港内波浪観測データの再現計算	平山克也	加島寛章	林健太郎	五十嵐雄介				
				平野夕焼	海岸鉄道の高波による運行障害事例とその対策に関する検討	平野夕焼	木村克俊	越智聖志	高橋幹夫	浜口正志			
				菊雅美	不規則波越波計算による道路護岸周辺の越波対策工法の選定に関する研究	川崎浩司	菊雅美						
	休憩　60分												
	13:05 ～ 14:25	第3会場	津波数値計算 浅野敏之 鹿児島大学	平山克也	現地津波のソリトン分裂特性に関する実験的検討とその再現計算	加島寛章	平山克也						
				高杉有輝	CIP法を用いた平面2次元数値モデルによる段波状津波の遡上・氾濫解析	川崎浩司	鈴木一輝	高杉有輝	西浦洋平	有光剛			
				関本恒浩	数値波動水路を用いた津波解析における減衰・透過境界部での問題とその対策	関本恒浩							
				宇野宏司	東北地方太平洋沖地震津波の到達による四国沖・瀬戸内海の水塊構造への影響	宇野宏司	中野晋						
				村上智一	岩手県宮古湾における気象および津波地形変化に影響される流動・密度構造の数値解析	村上智一	川口知格	小笠原敏記					
	休憩　10分												
	14:35 ～ 16:10	第3会場	数値計算 川口浩二 （独）港湾空港技術研究所	砂川透吾	粒子法とVOF法を用いた構造物周りの流体解析に関する研究	砂川透吾	辻尾大樹	石河雅典	小笠原敏記				
				入部綱清	円筒形容器内の水の運動に関する実験と3次元数値計算	入部綱清	與儀友樹	仲座栄三	花城有人				
				金山進	A型CIP法との比較に基づくエルミート完全3次要素による移流計算精度の検証	金山進	奥村弘						
				木下直貴	東京湾スケールにおけるメッシュアスペクト比と非静水圧効果の解析	中山恵介	新谷哲也	清水健司	木下直貴	岡田知也	佐藤之信	丸谷靖幸	駒井克昭
				松浦翔	3次元数値流体力学ツールOpenFOAMにおける自由表面解析手法の妥当性に関する検討	川崎浩司	松浦翔	坂谷太基					
				奥村弘	GPUによるCADMAS-SURF/3DのCUDA並列化と検討	奥村弘	有川太郎						
	16:15～16:25　第一会場　閉会挨拶　幹事長												

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/27 (木)	9:00～9:05　第一会場　開会挨拶　委員長												
	9:05 ～ 10:25	第4会場	海岸侵食 太田隆夫 鳥取大学	熊田貴之	茨城県鉾田海岸の季節的海浜変動の観測	野志保仁	宇多高明	柴崎誠	熊田貴之	荒芝良彰			
				和田耕作	島根県和木・和木波子海岸の侵食実態	和田耕作	上野博史	宇名手環	高木利光	永田千広	三宅由衣		
				宇多高明	MauritiusのBlue Bay地区の海岸侵食機構	宇多高明	酒井和也						
				林健太郎	気候変動に伴う沿岸外力変化が汀線変化へ及ぼす影響評価	林健太郎	志村智也	森信人	間瀬肇				
				玉井昌宏	淡路島の流域地質と海岸底質に着目した海浜特性について	玉井昌宏	辻本剛三	藤岡佑樹					
	休憩　10分												
	10:35 ～ 11:55	第4会場	海浜変形 宮武誠 函館工業高等専門学校	小林昭男	房総半島南部の豊岡海岸における人為改変による自然海浜の狭小化	小林昭男	宇多高明	遠藤将利	野志保仁				
				杉山喜一郎	富士海岸入道樋門の閉塞防止対策の検討	杉山喜一郎	佐藤純一郎	宇多高明	石川仁憲	宮原志帆	芹沢真澄		
				大木康弘	岬回りでの間欠的漂砂に起因する広域海浜変形	宇多高明	大木康弘	三波俊郎	住田哲章				
				芹沢真澄	三角形状の湖の変形・分裂の数値計算	芹沢真澄	宇多高明	三波俊郎	宮原志帆				
				塩入同	海岸保安林と隣接する砂浜海岸の延長推定に関する研究	塩入同							
	休憩　65分												
	13:00 ～ 14:20	第4会場	礫海岸とサンゴ洲島 黒岩正光 鳥取大学	大中晋	Tuvalu Funamanu島へのCyclone Bebeによる礫の打ち上げ実態調査	宇多高明	大中晋	三波俊郎					
				大草佑介	幕張人工海浜における養浜礫の移動堆積状況の実測	小林昭男	宇多高明	野志保仁	遠藤将利	大草佑介			
				関口陽高	礫海岸における摩耗作用を再現する摩耗促進試験方法の開発	渡辺国広	諏訪義雄	関口陽高	野口賢二	伊藤幸義	高田保彦	岩佐隆広	二階堂竜司
				鈴木拓也	サンゴ礁州島の地形変化メカニズムに関する研究	鈴木拓也	茅根創	岩塚雄大	片山裕之	関本恒浩	磯部雅彦		
				宮原志帆	サンゴ洲島への離岸堤設置がもたらす海浜変形の予測	宇多高明	芹沢真澄	宮原志帆	三波俊郎				
	休憩　10分												
	14:30 ～ 15:50	第4会場	構造物と地形変化 鈴木崇之 横浜国立大学	黒岩正光	鳥取県浦富海岸における人工リーフ改変による開口部洗掘と港口部堆砂の対策について	黒岩正光	松原雄平	丸毛裕治	中野伸太郎	市村康	間瀬肇		
				松井隆佳	福井県浜住海岸の人工リーフの改良策の検討	宇多高明	松井隆佳	尾崎文亮	星上幸良	芹沢真澄	宮原志帆		
				袴田代	礫浜の有する優れた護岸根固め機能の現地実測	和泉恵之	伊藤一十三	武笠裕美	宇多高明	酒井和也	石川仁憲	袴田代	菅原健太郎
				五十嵐竜行	蒲原海岸の有脚式離岸堤周辺での地形変化実態	宇多高明	三波俊郎	五十嵐竜行					
				山野貴司	杭周辺の局所洗掘に関する現地観測およびその再現実験	山野貴司	藤原隆一	野村浩二	白木孝一				

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/28 (金)	9:00 ～ 10:20	第4会場	底質環境(1) 熊谷隆宏 五洋建設(株)	三戸勇吾	超軟弱泥が堆積する海域での底質環境改善状況を評価するための調査法	日比野忠史	長津義幸	三戸勇吾	中本健二				
				御園生敏治	八代海における底質および底生生物分布特性の現況把握	増田龍哉	御園生敏治	田中聖二	森本剣太郎	矢北孝一	滝川清		
				玉井和久	石炭灰造粒物の海底被覆による中・長期的な海域環境改善効果	玉井和久	小畑健二	芳倉勝治	日比野忠史	首藤啓	山本裕規	三戸勇吾	
				日高正康	有明海および島原湾の海底表層堆積物の鉛直変化	日高正康	西隆一郎	内山正樹	福田隆二				
				内山正樹	池田湖の底質環境の経年変化	日高正康	西隆一郎	前田広人	内山正樹	福田隆二			
	休憩　10分												
	10:30 ～ 12:05	第4会場	底質環境(2) 高木利光 (株)クレアリア	山崎宗彦	新潟西港における流入土砂量の算定と数値モデルを用いた沈降特性の再現	山崎宗彦	村上和男						
				山本浩一	感潮域底泥と海域底泥の沈降速度分布の塩分依存性に関する研究	山本浩一	西村翔太	関根雅彦	今井剛	樋口隆哉	神野有生	濱田孝治	横山勝英
				数馬直樹	河口ワンド内植生による微細粒子の捕捉効果	宇野宏司	数馬直樹	辻本剛三	柿木哲哉				
				鵜飼亮行	西表島網取湾における土砂輸送の粒子追跡解析	村上智一	鵜飼亮行	野口幸太	河野裕美	水谷晃	下川信也	中瀬浩太	吉野純
				若佐和美	飽和・不飽和斜面による波打ち帯の漂砂移動特性	若佐和美	宮武誠						
				遠藤将利	近接した人工海浜での沿岸漂砂の卓越方向の反転現象	遠藤将利	小林昭男	宇多高明	野志保仁	片江友美			
	休憩　60分												
	13:05 ～ 14:25	第4会場	海底地盤の施工法 秋山義信 鹿島建設(株)	大久保泰宏	浮泥の封じ込めを目的とした固化処理土の配合選定と施工方法	大久保泰宏	新舎博	秋本哲平	海野寿康	井熊孝樹	江森吉洋		
				山越陽介	カルシア改質土の管中混合工法による海面埋立	山越陽介	赤司有三	中川雅夫	菅野浩樹	田中裕一	辻匠	今村正	渋谷高志
				吉田誠	浮き型格子状固化処理工法への疑似三次元化解析手法の導入と水平成層地盤への工法適用性	吉田誠	高橋英紀	森川嘉之	深田久	中島秀晃	河田雅也	水谷征治	住谷圭一
				秋本哲平	高圧噴射置換工法の開発	秋本哲平	車田佳範						
				新舎博	中間砂層からの吸引水がある場合の真空圧密効果に関する実験的研究	新舎博	宮本健児	渡部要一					
	休憩　10分												
	14:35 ～ 16:10	第4会場	高潮 桜庭雅明 日本工営(株)	松﨑義孝	ハリケーン・サンディによる米国東岸高潮災害の特徴	松﨑義孝	高橋重雄	伴野雅之	髙山知司	合田和弘			
				三上貴仁	2012年ハリケーンサンディによる高潮災害のニューヨークにおける現地調査に基づく臨海都市域の浸水災害と減災策に関する考察	三上貴仁	柴山知也	Miguel Esteban					
				高木泰士	メコンデルタ都市の洪水の研究－潮汐と海面上昇の影響－	高木泰士	Tran Van Ty	Nguyen Danh Thao	Miguel Esteban	高橋勇人			
				星野さや香	東京湾における高潮被災予測と沿岸域防護手法の提案	星野さや香	柴山知也	Miguel Esteban	高木泰士	三上貴仁	高畠知之		
				島田剛気	有明海湾奥部における高潮の増幅特性について	田辺智子	山城賢	島田剛気	横田雅紀	木梨行宏	橋本典明		
				鈴山勝之	数値波動水槽を用いた越流現象の特性解析	鈴木武	柴木秀之	鈴山勝之					
	16:15～16:25　第一会場　閉会挨拶　幹事長												

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/27 (木)	9:00～9:05　第一会場　開会挨拶　委員長												
	9:05 ～ 10:25	第5会場	干潟(1) 宇野宏司 神戸市立工業高等専門学校	小田僚子	シンチロメータを用いた都市干潟における夏季の顕熱フラックスの変動特性	小田僚子	伴内祐太	番場勇介	高岡大晃	仁平学	矢内栄二		
				徳永貴久	有明海湾奥西部の干潟縁辺域におけるDO経年変動特性	徳永貴久	田井明	木元克則					
				中本健二	地下水が遮断された河口干潟でのアサリ育成場の構築	藤原哲宏	中本健二	日比野忠史	齊藤直				
				竹山佳奈	運河域の干潟上に造成したタイドプールの生物生息効果	竹山佳奈	木村賢史	上村了美	吉田潤	中瀬浩太	古川恵太	鎌田弘行	
				趙容桓	粘性力の影響を考慮した漂砂計算手法の提案と浅場の地形変化への適用	中村友昭	趙容桓	水谷法美	李光浩				
	休憩　10分												
	10:35 ～ 11:55	第5会場	干潟(2) 日比野忠史 広島大学	宮崎哲史	海域における鉄鋼スラグ製品からのアルカリ溶出に関する大規模水槽実験	宮崎哲史	肴倉宏史	水谷聡	高橋克則	木曽英滋	平井直樹	武田将英	倉原義之介
				山田耕一	軟弱地盤上のカルシア改質土を用いた干潟潜堤に関する実験と考察	山田耕一	辻匠	渡部要一	水谷崇亮	森川嘉之	鵜飼亮行		
				熊谷隆宏	転炉系製鋼スラグを有効利用する人工干潟および弾塑性FEM 解析に基づく施工管理方法について	熊谷隆宏	高将真	田中裕一	川島浩治	乗松秀臣			
				高将真	浚渫土圧入による人工干潟修復方法の実規模実験	高将真	杉原広晃	土田孝	熊谷隆宏	山田耕一			
				鶴ヶ崎和博	人工干潟における粘性土袋詰め潜堤の安定性に関する研究	鶴ヶ崎和博	澤田豊	角田紘子	菱沼由美子	土田孝			
	休憩　65分												
	13:00 ～ 14:20	第5会場	藻場 村上和男 東京都市大学	越川義功	石炭灰造粒物を用いた生育基盤におけるアマモ場の形成過程と維持機構	越川義功	日比野忠史	中下慎也	吉岡一郎	中本健二	山木克則		
				片倉徳男	亜熱帯の離島におけるサンゴ，海草移植技術の開発と実施適用	片倉徳男	高山百合子	住廣隆夫	廣島英樹	岩田至			
				亀山剛史	藻場造成構造物の海底設置時における安定性向上技術	亀山剛史	山地功二	細川恭平	角道弘文	松山哲也	末永慶寛		
				宮里聡一	対馬沿岸における海洋保護区設定に向けた水生生物の生息場の地形的特徴と現地観測	宮里聡一	清野聡子	田井明	多田彰秀	釜山直樹	木村幹子		
				佐藤仁	コンブ藻場の維持回復を目的とした地域協働型の磯焼け対策の事業化	佐藤仁	山本潤	岡元節雄	工藤博文	今林弘	黄金崎清人	渡辺航希	山下俊彦
	休憩　10分												
	14:30 ～ 15:50	第5会場	海域の生態系 中瀬浩太 五洋建設(株)	高山百合子	アラビア湾南部の島周辺におけるサンゴ卵・幼生の輸送に関する数値計算によるケーススタディ	高山百合子	片倉徳男	伊藤一教	住廣隆夫	廣島英樹			
				大塚文和	東京湾におけるアサリ浮遊幼生の鉛直移動モデルの構築について	大塚文和	川西利昌	増田光一					
				東和之	生態系エンジニアとしてのホソウミニナの役割	東和之	大田直友	河井崇	山本龍兵	橋本温	石田達憲	山中亮一	上月康則
				吉田潤	沿岸域における指標生物(マハゼ)の群集動態解析手法の試行	吉田潤	古川恵太	岡田知也	上村了美				
				林田健志	北方海域に適用する低次生態系モデルのための生物パラメターの取得	林田健志	山本潤	大橋正臣	河合浩	坂本和佳	村上俊哉	工藤勲	

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/28（金）	9:00 ～ 10:20	第5会場	海洋の調査手法 小田僚子 千葉工業大学	鶴成悦久	GPS 魚群探知機による極浅海域を対象とした調査手法に関する研究	鶴成悦久	西隆一郎	加茂崇	立山芳輝	浜本麦	林健太郎		
				白井一洋	スマートフォンを活用した海象情報のリアルタイム収集ブイの試作	藤田勇	松崎義孝	白井一洋					
				関克己	GPS波浪計による沖合の方向スペクトル推定手法の検討	関克己	河合弘泰	川口浩二	猪股勉	橋本典明			
				田中龍児	ハンディGPSを用いた海岸地形測量法の開発	田中龍児	西隆一郎	長山昭夫					
				大西健二	東京港の海底面判読に関する一考察	森洋	林健次	宇都宮好博	大西健二				
	休憩　10分												
	10:30 ～ 12:05	第5会場	漂流物 大塚夏彦 北日本港湾コンサルタント（株）	中村友昭	海上を浮遊するコンテナの風による漂流挙動に関する数値解析	中村友昭	水谷法美						
				上久保祐志	八代海における浮遊ゴミの漂流特性	上久保祐志	滝川清	増田龍哉	荒川晃	中村秀徳			
				藤田勇	水ジェットによる浮遊油の漂流制御に関する実験と解析	藤田勇	松崎義孝	斎藤英治	北原厚生				
				嶋田陽一	ランダムウォークを用いた漂流漁船挙動シミュレーションの試み:風圧係数の感度実験	嶋田陽一							
				加藤一行	多年性平坦氷と垂直構造物のエネルギー制限型相互作用による氷荷重の算定法	加藤一行							
				竹内貴弘	圧縮破壊下における海氷のフラクラル特性に関する室内試験	竹内貴弘	木岡信治	成田恭一					
	休憩　60分												
	13:05 ～ 14:25	第5会場	波浪推算 伊藤一教 大成建設（株）	畑田佳男	東京湾および伊勢湾における1911～2005年の巨大台風時最大波高の空間分布特性	山口正隆	畑田佳男	野中浩一	日野幹雄				
				日野幹雄	観測風資料に基づく内海・内湾の波高推算資料の相対的精度評価	山口正隆	野中浩一	畑田佳男	日野幹雄				
				森谷拓実	海洋短波レーダー観測結果を用いた潮流推算と表層流の平面分布特性の把握	森谷拓実	村上和男	大貫貴士					
				田井明	沿岸海洋における水温成層下の乱流エネルギー散逸率の測定	田井明	田中香	齋田倫範					
	休憩　10分												
	14:35 ～ 16:10	第5会場	海域の環境 武田将英 東亜建設工業(株)	佐藤之信	網走川河口における塩水遡上への吹送流の影響評価	佐藤之信	中山恵介	新谷哲也	駒井克昭				
				丸谷靖幸	コムケ湖における現地観測結果を用いた湖内の流動特性に関する基礎的検討	丸谷靖幸	中山恵介	駒井克昭	渡辺謙太	三好英一	一見和彦	桑江朝比呂	
				矢北孝一	2005年夏季の有明海における貧酸素水塊と気象・海象の変動特性	矢北孝一	滝川清	増田龍哉	森本剣太郎				
				園田吉弘	八代海海域における水質環境特性	園田吉弘	滝川清	川崎信司	青山千春	齋藤孝			
				田中陽二	閉鎖性内湾における残差流に着目したメッシュ細分化指標の検討	田中陽二	岡崎光平	佐々木淳					
				田多一史	北海道風蓮湖における大気－海水間CO2フラックスに影響を及ぼす要因	田多一史	所立樹	渡辺謙太	桑江朝比呂				
	16:15～16:25　第一会場　閉会挨拶　幹事長												